

# 令和4年度第1回厚木市学校給食センター運営委員会会議録

会議主管課 教育総務部学校給食課  
会議開催日時 令和4年7月22日（金）午後1時30分～午後2時30分  
会議開催場所 厚木市北部学校給食センター2階 会議室  
出席者 厚木市学校給食センター運営委員会委員12人  
教育総務部長及び学校給食課職員7人  
説明者 学校給食課長、学校給食課職員

## 委嘱状交付式

委嘱状交付

あいさつ 佐後教育長

会議経過は、以下のとおり。

1 開会 学校給食課長  
委員及び事務局の紹介、資料確認  
厚木市学校給食センター運営委員会について（参考資料1及び2に基づき説明）

## 2 会長及び副会長の選出

### (1) 会長の選出

会長に広瀬清美委員（林中学校校長）を選出。

会長 あいさつ

### (2) 副会長の選出

副会長に森麻衣委員（毛利台小学校PTA副会長）を選出。

副会長 あいさつ

## 3 案件

以下、広瀬会長により議事進行

委員からの質疑、意見及び事務局の説明は次のとおり。

### (1) 附属機関における会議録の形式について 【資料1】

発言者の氏名は公表、発言内容は要約記載とすることで全員同意。

### (2) 令和4年度学校給食に係る実施計画について 【資料2】

菅野委員：食物アレルギーについて、月に一度の対応なのか。

事務局：小学校の単独調理場においては、管理指導表の提出がある児童に対しては除去食対応を行っている。ただし7品目のみである。月に一度というのはもぐもぐセブンオフデーで、7品目を除いた献立の日のことである。

中学校給食においては、除去食対応ではなく、対象品目を配膳しない対応。

菅野委員：例えば卵アレルギーの子がいた場合、その子用の給食を別に作るのではなく、提供した給食から該当する食材を配膳しない対応ということか。

事務局：今年度から、担任の先生と本人で確認し、配膳しないという対応を行っている。

菅野委員：食物アレルギーは7品目だけではなく千差万別だが、同様の対応か。

事務局：管理指導表があれば全て同様の対応である。

小川委員：地場農産物について、若い新規就農者も増えてきている。もっと農協と

連携し食材を多く使うことを検討して欲しい。農業者側からある野菜の売込みだけではなく、市から野菜の希望や意見を出して欲しい。まとまった納品先が無くて作れない場合もあったが、要望があれば学校給食における市内農産物の受給率を上げるために努力したい。

事務局：農協と地場農産物を取り入れるための協議会があり積極的に活用していきたいと思う。

菅野委員：卵アレルギーの酷い子について、ハンバーグのつなぎに卵が使われている場合その子はメインディッシュが食べれなくなるのか。

事務局：家庭からの持参か食べないかとなっている。ハンバーグについていえば乳・卵・小麦を使用していないものを指定して物資選定委員会にかけており、食べられない子が増えないよう配慮はしている。

菅野委員：アレルギーの子はどの程度いるのか。

事務局：令和3年のデータで小学校136人、内給食で何らかの対応が必要な子が115人、更に除去食対応が73人で、エピペン持参者は50人である。中学校は50人程度が配膳しない対応となっている。

(3) 令和4年度学校給食用物資納入登録業者について【資料3】  
質疑なし

(4) 学校給食費の現況について【資料4】

菅野委員：令和3年度の未収額が例年より多いが、増えてる理由は把握しているか。

事務局：令和4年5月31日現在の未収額となり、それぞれの年度末の金額ではないためであり、前年同時期と比較すると率はそれほど大きく変わらない。

#### 4 その他

菅野委員：1型2型糖尿病や様々な疾患を持った子がいると思うが、個別献立などの対応をしているのか。

事務局：中学校の給食になるが、2型糖尿病の子がおりエネルギーや炭水化物の量が分かる詳細献立を個別に渡し情報提供している。個別献立などの対応は実施していない。

菅野委員：肥満やるい瘦の子の把握や対応はどうか。

事務局：栄養報告書の中で人数の把握は出来ているが、対応は現在のところ実施していない。

菅野委員：温度管理はどうなっているか。

事務局：これまでは汁物のみが二重食缶だったが、ごはん・揚げ物・和え物も二重食缶になるため、ほぼ温度をキープできる。

菅野委員：食育はどうなっているか。

事務局：センターにおいては、給食だより等の印刷物での情報提供がメインとなっている。学校保健委員会の席等で説明したりすることもある。

菅野委員：栄養教諭と管理栄養士の違いはあるのか。

事務局：栄養教諭は全て小学校を担当しており、中学校には現在いない。学校内での役割が多少異なるが、センターにおいては、給食管理も行い献立作成や現場管理も同様で、管理栄養士も食育は行っている。

#### 5 閉会 森副会長